

令和 4 年度 事業計画・収支予算書
公益財団法人福武財団

I. 令和 4 年度事業計画

1. 令和 4 年度の事業方針

- 1) 瀬戸内国際芸術祭 2022 の成功
- 2) ベネッセアートサイト直島の基本価値を伝える広報強化、海外広報の強化、コロナ禍の中での集客リカバリーの推進
- 3) 新美術館計画等のアートプロジェクトの推進
- 4) 鑑賞ツアー、教育普及等のソフトプログラムのさらなる強化・拡充
- 5) 島ごとの地域支援活動の推進
- 6) 人材育成を中心とした人事制度の構築と運営
- 7) 直島寮建設等による住環境整備と福利厚生面の改善
- 8) 将来にわたる自立的経営を目指した財政規律の再検討と運用・徹底

2. 令和 4 年度事業計画

定款第 4 条に掲げる事業として、下記の事業を行う。

A 美術館及び美術施設の設置運営に関する事業

令和 4 年度の美術館事業は、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けるものの、瀬戸内国際芸術祭 2022 の実施年であることもあり、各種集客施策の実行等により、来館者の回復・増加を図っていく。

①. 「地中美術館」の運営

☐年間約 300 日を開館し、14 万 9 千人の来館者を迎える。予約制の中、来館者数の回復と安定運営を目指していく。

②. 「李禹煥美術館」の運営

☐年間約 300 日を開館し、5 万 3 千人の来館者を迎える。

③. 「直島銭湯『I ♥ 湯』」の運営

☐年間約 300 日を開館し、3 万人の来館者を迎える。

④. 「ANDO MUSEUM」の運営

☐年間約 300 日を開館し、7 万 3 千人の来館者を迎える。

⑤. 「宮浦ギャラリー六区」の運営

☐瀬戸内「 」資料館として、年間約 140 日を開館し、1 万 5 千人の来館者を迎える。

⑥. 「The Naoshima Plan「水」」の運営

☐年間約 80 日を開館予定。直島地域住民と来島者の相互交流を促進していく。

⑦. 美術施設（石橋・碁会所・はいしゃ）の管理

- ☐ (株)ベネッセホールディングスに、石橋等の美術施設を減価償却相当額で賃貸し、維持管理費の軽減を図る。
- ⑧. 「女根／めこん」の運営
- ☐ 年間約 100 日を開館する。運営は、NPO 法人瀬戸内こえびネットワークへの委託（鑑賞料収入は運営法人に帰属）とする。
- ⑨. レアンドロ作品「不在の存在」の運営
- ☐ 年間約 100 日を開館する。運営は、NPO 法人瀬戸内こえびネットワークへの委託（鑑賞料収入は運営法人に帰属）とする。
- ⑩. 「犬島精錬所美術館、犬島『家プロジェクト』、犬島 ぐらしの植物園」の運営
- ☐ 年間約 220 日を開館し、3 万 4 千人の来館者を迎える。
- これらの美術施設を核にしつつ、地域再生の活動にも取り組んでいく。
- ⑪. 「豊島美術館」の運営
- ☐ 年間約 280 日を開館し、7 万 5 千人の来館者を迎える。
- ⑫. 「森万里子作品（トムナフーリ）」の運営
- ☐ 令和 4 年度は休館とする。
- ⑬. 「ボルタンスキー作品（心臓音のアーカイブ）」の運営
- ☐ 年間約 280 日を開館し、4 万人の来館者を迎える。
- ⑭. 「豊島横尾館」の運営
- ☐ 年間約 280 日を開館し、4 万人の来館者を迎える。
- ⑮. 「豊島八百万ラボ」の運営
- ☐ 令和 4 年度は休館とする。次期に向けての作品検討の年とする。
- ⑯. 「針工場」の運営
- ☐ 年間約 140 日を開館し、1 万 2 千人の来館者を迎える。新規作品展開も実施。
- ⑰. 「イル ヴェント」の運営
- ☐ 令和 4 年度も休館継続予定。
- ⑱. 「福武ハウス」の運営
- ☐ 令和 4 年度は、年間約 100 日を開館し、1 万 2 千人の来館者を迎える。交流イベントも予定。
- ⑲. 「美術館・美術施設における美術関連商品の販売及び休憩施設の設置」
- ア. 「地中ストア」の運営
- ☐ オリジナル商品と地中美術館に関係する作家及び安藤忠雄の書籍を販売する。
- イ. 「李禹煥美術館ストア」の運営
- ☐ オリジナル商品と関係する作家及び安藤忠雄に関する書籍類を販売する。
- ウ. 「直島銭湯 I ♥ 湯ストア」の運営
- ☐ オリジナル商品及び大竹伸朗に関する書籍類を販売する。
- エ. 「ANDO MUSEUM スタア」の運営
- ☐ オリジナル商品と関係する安藤忠雄に関する書籍類を販売する。

オ. 「宮浦ギャラリー六区ストア」の運営

- 関連する作家の商品・書籍類を販売する。

カ. 「女根ストア」の運営

- オリジナル商品と関係する書籍類を販売する（運営委託）。

キ. 「レアンドロカフェ」の運営

- カフェにおいて飲み物を中心とした軽食を提供する（運営委託）。

ク. 「犬島ストア&カフェ」の運営

- オリジナル商品と犬島の施設に関係する作家の書籍類を販売する。

カフェにおいては飲み物を中心とした軽食を提供する。

ケ. 「豊島美術館ストア&カフェ」の運営

- オリジナル商品と内藤礼及び西沢立衛に関する書籍類を販売する。

カフェにおいては豊島で取れた食材を中心に、飲み物及び軽食を提供する。

コ. 「ボルタンスキースタア」の運営

- オリジナル商品と作家に関する書籍類を販売する。

サ. 「豊島横尾館ストア」の運営

- オリジナル商品と関係する横尾忠則に関する書籍類を販売する。

シ. 「豊島八百万ラボストア」の運営

- オリジナル商品と作家に関する書籍類を販売する（休館予定）。

ス. 「針工場ストア」の運営

- 大竹伸朗に関するオリジナル商品を販売する。

セ. 「福武ハウスストアと福田アジア食堂」の運営

- アジア関連商品と関連する書籍類を販売する。

食堂においてはアジアと地元の食文化を紹介した飲み物と軽食を提供する。

ソ. 「地中カフェスペース」の運営委託

- (株)ベネッセホールディングスに、地中カフェスペースを減価償却相当額で賃貸し、維持管理費の軽減を図る。

⑳. 美術研究の推進

- 美術館事業の基礎となる美術研究を進める。

特に、寄託を受けている国吉康雄作品に関連し、国吉康雄に関連する美術研究を推進する。令和4年度は、岡山大学国吉康雄寄付講座（国吉康雄記念・美術教育研究と地域創生講座）が、第3期（令和3年4月から令和6年3月）の2年目となる。具体的な活動内容としては、次のとおり。

- ・岡山大学国吉康雄寄付講座への寄付による国吉研究の継続
（令和4年度は、5百万円の寄付金支払いを予定）
- ・企画展等での国吉作品展示による顕彰活動の継続
- ・作品維持のためのメンテナンス実施
- ・その他、若手国吉研究者の育成・発掘など

②①. アーカイブの整備継続

□美術品台帳、美術保存資料、動画ストレージなど、地域に根差した美術館としてのアーカイブ機能を整備し充実を図っていく。また、アーカイブを活用した付加価値の高い体験プログラムも推進する。

②②. 美術施設周辺での地域資源を活用した地域振興の推進、景観保全の推進

□美術施設の周辺には、豊かな自然、素晴らしい景観、多様な建築物など、地元の地域資源が現存している。

これらを顕在化させた体験プログラムの充実等により地域振興につなげる活動を推進する。ベネッセアートサイト直島一体としての景観保全も推進する。

②③. 直島における（仮称）新美術館建設の進行

□直島に（仮称）新美術館の建設を進行中。建築家安藤忠雄氏の設計による美術館で、アジア系作品を中心とした展示を予定している。令和４年度は用地取得及び新美術館建設の着工の予定。

B 美術に関するイベント並びに国際交流事業

①. シンポジウムの開催

□瀬戸内国際芸術祭 2022 において、直島会議、アジアアートプラットフォームなど各種フォーラムを予定している。

□また、その他のオンラインフォーラムも各種計画中。

②. 教育普及及びプログラムの実施

ア. キッズインミュージアム（対象：小中学生）

五感で作品と触れ合うことにより、自己表現の感性を育むためのプログラムを小中学校と連携し、企画・実施する。

イ. プライベートツアー（対象：一般）

より鑑賞を深めたい来場者にギャラリートツアーを開催。

ミュージアムスタッフとともに巡る、美術館を体験するプログラムを提供する。

ウ. ナイトプログラム（対象：一般）

地中美術館の一部の作品において開催。

日没にかけて異なる表情の作品を鑑賞するプログラムを提供する。

エ. 地域コンテンツとの一体化プログラム（対象：一般）

当財団のアートコンテンツと現存する地域コンテンツを一体化させた体験価値を向上させるプログラムを企画し提供する。

オ. 美術施設を中心とした教育プログラム（対象：一般、学生）

当財団の美術施設にあるアートコンテンツを中心に、教育プログラムを開発し提供する。オンラインでの提供も実施中。

③. 「米&食プロジェクト」の実施

□直島、豊島において米の栽培を通じ、地域の文化、環境、住民と触れ合うことで

地域活性化につながるプログラムを提供する。豊島においては、「食とアート」に結び付く活動とする。

④. 国際交流

- 福武ハウスを中心に、アジア各国との国際交流を図っていく。また、これらの活動を通じて、アジアとのネットワーク強化を図っていく。
- 中国においては、社会貢献団体への協力等を通じて、文化・芸術による地域振興となる直島メソッドとその背景にある考え方の普及を図っていく。

⑤. 瀬戸内国際芸術祭 2022 の開催（共催）

□瀬戸内国際芸術祭 2022 の概要

名称：瀬戸内国際芸術祭 2022（Setouchi Triennale 2022）

テーマ：「海の復権」

開催期間：

春：2022 年 4 月 14 日（木）～ 5 月 18 日（水） 35 日間

夏：2022 年 8 月 5 日（金）～ 9 月 4 日（日） 31 日間

秋：2022 年 9 月 29 日（木）～ 11 月 6 日（日） 39 日間

会期総計： 105 日間

会場：直島、犬島、豊島、男木島、女木島、小豆島、大島、高松港周辺

宇野港周辺、（春）沙弥島、（秋）本島、栗島、伊吹島、高見島

主催：瀬戸内国際芸術祭実行委員会

会長：浜田 恵造（香川県知事）

名誉会長：真鍋 武紀（前香川県知事）

総合プロデューサー：福武 総一郎

総合ディレクター：北川 フラム

2022 年 4 月 14 日の芸術祭開幕に向けて準備を進める。

□瀬戸内国際芸術祭 2022 に向けての美術作品設置

瀬戸内国際芸術祭 2022 の新規美術作品設置等を行う。令和 4 年度の芸術祭関連支出予算は 259,562 千円。これには、瀬戸内国際芸術祭実行委員会への支払負担金 99,750 千円を含む。各島における、美術作品展開等は、以下のとおり。

瀬戸内国際芸術祭2022 芸術祭関連支出 2力年予算

(単位：千円)

		2力年合計	令和3年度	令和4年度
直島	瀬戸内「 」資料館 展示	10,018	4,218	5,800
	Naoshima Plan 2022	2,000		2,000
豊島	針工場 第2期展示	118,831	19,831	99,000
	八百万ラボ 第2期作品展開	3,162	1,662	1,500
	豊島横尾館 リットコンテンツ充実施策	1,500	0	1,500
	西本喜美子写真展	2,000		2,000
犬島	犬島PJ 構想展	825	825	0
	(アドバイザー報酬)	2,200	1,100	1,100
	作品リモート制作企画	2,000	317	1,683
	維新派上映会	1,500	0	1,500
小豆島	福武ハウス イベント他	14,134	7,134	7,000
その他	アジアアートプラットフォーム企画	8,000	0	8,000
	活動費	3,830	2,278	1,552
	アート芸術祭 小計	170,000	37,365	132,635
	負担金・協賛金	199,500	99,750	99,750
	マーケ・プロモ 活動費	30,500	3,323	27,177
	マーケ・プロモ芸術祭 小計	230,000	103,073	126,927
	総合計	400,000	140,438	259,562

C 美術に関する情報提供並びに出版事業

①. 情報提供事業

- ☐ 当財団のホームページ以外に該当地域全域をカバーするウェブサイト「ベネッセアートサイト直島」を(株)ベネッセホールディングスと共同で運営している。
また、ツイッター、フェイスブック、インスタグラム等のソーシャルメディアを活用した情報発信も継続する。
- ☐ 広報活動分野においては、コンテンツとメディアの最適な組み合わせを再整理するとともに WEB コンテンツの充実を図っていく。
また、海外へは、アジアを中心に幅広く情報発信を進めていく。

②. 広報誌及び美術に関する出版物の刊行

ア. 広報誌の発行

☐ 広報誌を年 4 回発行する。

ベネッセアートサイト直島の活動全体を捉え、活動のコンセプト、メッセージ等を国内外に向けて発信する。

イ. カタログ・ハンドブック等の刊行

☐ 各施設のカatalog・ハンドブック等の刊行を行う。

各施設を訪れる方が感動を持ち帰ることができる刊行物とする。

D 地域振興助成事業

<地域振興助成の内容>

地域住民と地域に関わる人々の創造的で文化的な表現活動を通じた、まちづくり、地域産業おこし、関係人口の増加や移住・定住促進、およびそれらの事業や活動等に取り組む人々を支援し、活力あふれ、個性豊かな地域社会の実現と発展に寄与することを目的として、助成を行う。

① アートによる地域振興助成

ア. 事業助成

☐ 助成の目的

日本国内におけるアートプロジェクトの立ち上げと継続的发展を目的として助成を行う。

☐ 助成対象内容

日本国内において実施される事業で、以下の要件を満たすもの。

- ・ 現代アートに代表される新しい表現方法を用いた事業であること
- ・ 歴史・地理・風土・民俗など、地域資源をいかした事業であること
- ・ 地域の振興・発展に資する事業であること
- ・ 地域住民と協働で行っている事業であること
- ・ 継続性かつ発展性のある事業であること
- ・ 営利を目的としない事業であること

☐ 助成対象者

非営利団体、個人ほか当財団において適当と認めるもの。

☐ 令和 4 年度予算

事業助成総額で 20,000 千円

☐ アートによる地域振興助成に係る「成果報告会」

令和 4 年度は、成果報告会・情報共有会の開催（対面）を予定。

イ. 研修助成

☐ 助成の目的

アートプロジェクトの運営に関わる人に学びの機会を提供することにより、各地のアートプロジェクトの継続・発展に寄与することを目的として助成を行う。

☐ 助成対象内容

- ・日本国内の芸術祭、アートプロジェクトの現場で学ぶために必要とされる研修費、交通費、宿泊費等の費用を助成する。
- ・アートプロジェクトに関する研修プログラム等への参加に必要とされる、研修費、交通費、宿泊費等の費用を助成する。

☐ 助成対象者

- ・福武財団の助成を受けたアートプロジェクトでの活動経験があり、今後のプロジェクトの継続・発展への寄与が期待される人。
- ・日本国内で実施される芸術祭、アートプロジェクトを海外から学びに来る人。
- ・上記の人を対象とするため、非公募とする（選考会は設ける）。

☐ 令和 4 年度予算

研修助成総額で 2,000 千円

② 瀬戸内海地域振興助成

☐ 助成の目的

瀬戸内海地域の地域文化振興とそれによる関係人口の増加、移住・定住促進を目的とする。

☐ 助成対象内容

瀬戸内海地域の文化力向上に資する、伝統芸能・工芸の振興、地元産品を活かした地域産業おこし、古民家の改修・保存・活用等の活動、およびそれらの活動のバックボーンとなる調査・研究に助成する。

☐ 助成対象者

非営利団体、個人ほか当財団において適当と認めるもの。

☐ 令和 4 年度予算

瀬戸内海地域振興助成総額で、7,000 千円

☐ 瀬戸内海地域振興助成に係る「成果報告会」

令和 4 年度は、成果報告会・情報共有会の開催（対面）を予定。

E 地域活動の共催支援

地域の人々が主体的に地方公共団体等と協働し地域において自主的に実施する創造的で文化的な表現活動及び地域間交流に対し、自らが関与（共催支援）して事業を行う。

☐ 令和 4 年度共催支援（3 件）

①. 瀬戸内国際芸術祭 2022 の企画・実施

総合プロデューサーとして当財団理事長が、総合ディレクターとして当財団常

任理事が就任し、活動を積極的に支援する。助成金支払いはなし。

②. 大地の芸術祭 2022（越後妻有アートトリエンナーレ）

総合プロデューサーとして当財団理事長が、総合ディレクターとして当財団常任理事が就任し、活動を積極的に支援する。

③. 豊島唐櫃 棚田プロジェクト（香川県豊島）

豊島「食プロジェクト」推進協議会の活動を積極的に支援する。

令和 4 年度予算自主・共催助成分：12,000 千円（上記 2 件（②、③）合計）

F 地域振興のためのファンドレイジング

①. ふるさと納税ファンドレイジングサイトの運営

「ふるさと納税」寄付制度は地域振興に非常に大きな意味を持つと考えられ、これを支援し、紹介するファンドレイジングサイトを運営する。

②. 豊島唐櫃 棚田プロジェクトに関するファンドレイジング

豊島唐櫃 棚田プロジェクトへの共催の一環として、棚田の維持管理のためのファンドレイジングを推進し、豊島棚田収穫祭にて、ファンドレイジングにつなげるためのリスト収集を支援する。

G 管理部門の計画

- ① . 持続性確保に向けた事業支援と財政基盤整備の継続
- ② . 中期的視点に立った財政規律の見直しと再検討
- ③ . 基本財産一部取崩他による財政支援の実施
- ④ . コロナ禍における芸術祭 2022 成功支援とプロジェクト毎予算管理の徹底
- ⑤ . 採用、成長・キャリア支援、福利厚生面の強化継続
- ⑥ . 職場環境・住環境整備継続、直島寮（2 棟）の建設実施
- ⑦ . 部門間連携と協働体制の強化
- ⑧ . Web 会議等を活用した理事会・評議員会開催による公益法人運営の実行
- ⑨ . ベネッセアートサイト直島内各組織が一体となった会議体運営の推進

上記の事業等を実施するにあたり「令和 4 年度収支予算」は次項に記載の通り。

Ⅱ. 令和４年度収支予算書（令和４年４月１日～令和５年３月３１日）

１－１） 収支予算書（正味財産増減ベース）

（単位：円）

科 目	令和４年度 当期予算①	令和３年度 前期２次修正予算②	増減（①－②）
I 一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
（１）経常収益			
①．基本財産運用益	[327,245,537]	[373,095,076]	[△ 45,849,539]
基本財産受取利息	46,565,537	49,995,076	△ 3,429,539
基本財産受取配当金	280,680,000	323,100,000	△ 42,420,000
②．特定資産運用益	[0]	[0]	[0]
特定資産受取利息	0	0	0
③．事業収益	[847,501,433]	[328,640,573]	[518,860,860]
④．受取補助金	[0]	[8,428,959]	[△ 8,428,959]
⑤．受取寄附金	[544,925,817]	[1,178,379,109]	[△ 633,453,292]
受取寄附金	0	63,503,412	△ 63,503,412
受取寄附金振替額	544,925,817	1,114,875,697	△ 569,949,880
⑥．雑収益	[1,726,000]	[1,841,809]	[△ 115,809]
受取利息	2,000	1,683	317
雑収益	1,724,000	1,840,126	△ 116,126
経常収益計	1,721,398,787	1,890,385,526	△ 168,986,739
（２）経常費用			
①．事業費	[1,406,441,485]	[1,297,568,398]	[108,873,087]
期首棚卸高	95,432,333	90,747,153	4,685,180
仕入高	105,580,700	55,207,801	50,372,899
期末棚卸高	△ 80,616,480	△ 95,432,333	14,815,853
給与手当	331,177,908	301,412,983	29,764,925
臨時雇賃金	89,001,600	71,472,567	17,529,033
退職給付費用	8,313,510	8,186,343	127,167
福利厚生費	66,239,839	56,690,532	9,549,307
旅費交通費	19,089,917	10,490,610	8,599,307
通信運搬費	18,265,387	15,468,162	2,797,225
什器備品費	1,400,000	395,100	1,004,900
消耗品費	16,422,217	14,175,958	2,246,259
減価償却費	160,379,035	174,132,898	△ 13,753,863
修繕費	100,209,677	116,785,084	△ 16,575,407
印刷製本費	6,720,660	5,120,509	1,600,151
燃料費	2,610,100	2,236,387	373,713
光熱水料費	26,359,938	24,211,769	2,148,169
賃借料	30,885,550	33,366,346	△ 2,480,796
保険料	10,343,442	9,747,593	595,849
諸謝金	17,058,295	18,882,397	△ 1,824,102
租税公課	49,131,892	7,000,124	42,131,768
負担金	100,437,000	216,750,000	△ 116,313,000
助成費	41,000,000	41,200,000	△ 200,000
寄附金	5,000,000	5,000,000	0
宣伝広告費	72,431,960	33,300,962	39,130,998
会議費	9,798,421	8,131,636	1,666,785
交際費	3,044,800	491,052	2,553,748
委託費	83,091,280	62,114,451	20,976,829
雑費	17,632,504	10,282,314	7,350,190

1 - 2) 収支予算書 (正味財産増減ベース)

(単位: 円)

科 目	令和4年度 当期予算①	令和3年度 前期2次修正予算②	増減 (①-②)
②. 管理費	[136,965,158]	[121,326,574]	[15,638,584]
役員報酬	1,100,000	850,000	250,000
給与手当	70,477,048	58,527,528	11,949,520
臨時雇賃金	2,520,000	2,420,246	99,754
退職給付費用	1,100,790	1,328,611	△ 227,821
福利厚生費	12,070,801	10,621,301	1,449,500
旅費交通費	7,573,370	3,700,860	3,872,510
通信運搬費	7,064,597	6,417,636	646,961
消耗品費	1,586,000	911,184	674,816
減価償却費	6,981,488	7,308,024	△ 326,536
修繕費	1,402,780	1,832,528	△ 429,748
印刷製本費	674,000	859,895	△ 185,895
燃料費	180,000	230,307	△ 50,307
光熱水料費用	1,866,612	1,683,667	182,945
賃借料	3,856,946	4,409,753	△ 552,807
保険料	204,767	538,352	△ 333,585
諸謝金	3,175,385	3,923,970	△ 748,585
租税公課	452,000	185,276	266,724
会議費	2,463,500	2,569,779	△ 106,279
交際費	976,000	713,168	262,832
委託費	9,598,770	10,920,104	△ 1,321,334
雑費	1,640,304	1,374,385	265,919
経常費用計	1,543,406,643	1,418,894,972	124,511,671
評価損益等計上前当期経常増減額	177,992,144	471,490,554	△ 293,498,410
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	177,992,144	471,490,554	△ 293,498,410
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①. 有価証券売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
①. 有価証券売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	177,992,144	471,490,554	△ 293,498,410
一般正味財産期首残高	6,516,512,735	6,045,022,181	471,490,554
一般正味財産期末残高	6,694,504,879	6,516,512,735	177,992,144
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	49,944,762	53,996,066	△ 4,051,304
基本財産受取配当金	279,900,000	279,900,000	0
特定資産受取利息	16,189	16,189	0
受取寄附金	160,000,000	571,856,050	△ 411,856,050
一般正味財産への振替額	△ 764,171,354	△ 1,379,970,773	615,799,419
当期指定正味財産増減額	△ 274,310,403	△ 474,202,468	199,892,065
指定正味財産期首残高	37,826,507,209	38,300,709,677	△ 474,202,468
指定正味財産期末残高	37,552,196,806	37,826,507,209	△ 274,310,403
III 正味財産期末残高	44,246,701,685	44,343,019,944	△ 96,318,259

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①. 基本財産運用益	[190,065,537]	[190,065,537]	[137,180,000]	[0]	[327,245,537]
基本財産受取利息	46,565,537	46,565,537	0	0	46,565,537
基本財産受取配当金	143,500,000	143,500,000	137,180,000	0	280,680,000
②. 特定資産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
③. 事業収益	[847,501,433]	[847,501,433]	[0]	[0]	[847,501,433]
④. 受取補助金	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
⑤. 受取寄附金	[544,925,817]	[544,925,817]	[0]	[0]	[544,925,817]
受取寄附金	0	0	0	0	0
受取寄附金振替額	544,925,817	544,925,817	0	0	544,925,817
⑥. 雑収益	[1,726,000]	[1,726,000]	[0]	[0]	[1,726,000]
受取利息	2,000	2,000	0	0	2,000
雑収益	1,724,000	1,724,000	0	0	1,724,000
経常収益計	1,584,218,787	1,584,218,787	137,180,000	0	1,721,398,787
(2) 経常費用					
①. 事業費	[1,406,441,485]	[1,406,441,485]		[0]	[1,406,441,485]
期首棚卸高	95,432,333	95,432,333		0	95,432,333
仕入高	105,580,700	105,580,700		0	105,580,700
期末棚卸高	△ 80,616,480	△ 80,616,480		0	△ 80,616,480
給与手当	331,177,908	331,177,908		0	331,177,908
臨時雇賃金	89,001,600	89,001,600		0	89,001,600
退職給付費用	8,313,510	8,313,510		0	8,313,510
福利厚生費	66,239,839	66,239,839		0	66,239,839
旅費交通費	19,089,917	19,089,917		0	19,089,917
通信運搬費	18,265,387	18,265,387		0	18,265,387
什器備品費	1,400,000	1,400,000		0	1,400,000
消耗品費	16,422,217	16,422,217		0	16,422,217
減価償却費	160,379,035	160,379,035		0	160,379,035
修繕費	100,209,677	100,209,677		0	100,209,677
印刷製本費	6,720,660	6,720,660		0	6,720,660
燃料費	2,610,100	2,610,100		0	2,610,100
光熱水料費	26,359,938	26,359,938		0	26,359,938
賃借料	30,885,550	30,885,550		0	30,885,550
保険料	10,343,442	10,343,442		0	10,343,442
諸謝金	17,058,295	17,058,295		0	17,058,295
租税公課	49,131,892	49,131,892		0	49,131,892
負担金	100,437,000	100,437,000		0	100,437,000
助成費	41,000,000	41,000,000		0	41,000,000
寄附金	5,000,000	5,000,000		0	5,000,000
宣伝広告費	72,431,960	72,431,960		0	72,431,960
会議費	9,798,421	9,798,421		0	9,798,421
交際費	3,044,800	3,044,800		0	3,044,800
委託費	83,091,280	83,091,280		0	83,091,280
雑費	17,632,504	17,632,504		0	17,632,504

科 目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	小計			
②. 管理費			[136,965,158]	[0]	[136,965,158]
役員報酬			1,100,000	0	1,100,000
給与手当			70,477,048	0	70,477,048
臨時雇賃金			2,520,000	0	2,520,000
退職給付費用			1,100,790	0	1,100,790
福利厚生費			12,070,801	0	12,070,801
旅費交通費			7,573,370	0	7,573,370
通信運搬費			7,064,597	0	7,064,597
消耗品費			1,586,000	0	1,586,000
減価償却費			6,981,488	0	6,981,488
修繕費			1,402,780	0	1,402,780
印刷製本費			674,000	0	674,000
燃料費			180,000	0	180,000
光熱水料費			1,866,612	0	1,866,612
賃借料			3,856,946	0	3,856,946
保険料			204,767	0	204,767
諸謝金			3,175,385	0	3,175,385
租税公課			452,000	0	452,000
会議費			2,463,500	0	2,463,500
交際費			976,000	0	976,000
委託費			9,598,770	0	9,598,770
雑費			1,640,304	0	1,640,304
経常費用計	1,406,441,485	1,406,441,485	136,965,158	0	1,543,406,643
評価損益等調整前当期経常増減額	177,777,302	177,777,302	214,842	0	177,992,144
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	177,777,302	177,777,302	214,842	0	177,992,144
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	177,777,302	177,777,302	214,842	0	177,992,144
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	177,777,302	177,777,302	214,842	0	177,992,144
一般正味財産期首残高	6,256,121,252	6,256,121,252	260,391,483	0	6,516,512,735
一般正味財産期末残高	6,433,898,554	6,433,898,554	260,606,325	0	6,694,504,879
II 指定正味財産増減の部					
基本財産受取利息	49,944,762	49,944,762	0	0	49,944,762
基本財産受取配当金	250,720,000	250,720,000	29,180,000	0	279,900,000
特定資産受取利息	16,189	16,189	0	0	16,189
受取寄附金	160,000,000	160,000,000	0	0	160,000,000
一般正味財産への振替額	△ 734,991,354	△ 734,991,354	△ 29,180,000	0	△ 764,171,354
当期指定正味財産増減額	△ 274,310,403	△ 274,310,403	0	0	△ 274,310,403
指定正味財産期首残高	31,439,406,409	31,439,406,409	6,387,100,800	0	37,826,507,209
指定正味財産期末残高	31,165,096,006	31,165,096,006	6,387,100,800	0	37,552,196,806
III 正味財産期末残高	37,598,994,560	37,598,994,560	6,647,707,125	0	44,246,701,685

勘 定 科 目		令和4年度 当期予算①	令和3年度 前期2次修正予算②	前期比較 増減①-②	備 考 (主な増減理由)
大科目	中科目				
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
① 基本財産運用収入	基本財産運用収入	437,844,762	441,896,066	△ 4,051,304	資金運用収入の減少
② 特定資産運用収入	特定資産運用収入	16,189	16,189	0	
③ 事業収入	公益及び物販収入	847,501,433	328,640,573	518,860,860	芸術祭による事業収入の増加
④ 補助金収入	補助金収入	0	8,428,959	△ 8,428,959	前期に雇用調整助成金他
⑤ 寄附金収入	寄附金収入	160,000,000	635,359,462	△ 475,359,462	福武家信託財産からの寄付金減他
⑥ 雑収入	その他収入	1,726,000	1,841,809	△ 115,809	
事業活動収入計		1,447,088,384	1,416,183,058	30,905,326	
2. 事業活動支出					
① 事業費支出	仕入高	105,580,700	55,207,801	50,372,899	芸術祭での物販収入増に伴う仕入増
	給与手当支出	331,177,908	301,412,983	29,764,925	芸術祭実施に向けた給与手当の増加
	臨時雇賃金支出	89,001,600	71,472,567	17,529,033	芸術祭実施に向けたアルバイト他増加
	退職給付支出	8,313,510	8,186,343	127,167	
	福利厚生費支出	66,239,839	56,690,532	9,549,307	芸術祭実施に向けた社会保険料他増加
	旅費交通費支出	19,089,917	10,490,610	8,599,307	芸術祭実施に伴う旅費交通費の増加
	通信運搬費支出	18,265,387	15,468,162	2,797,225	
	什器備品費支出	1,400,000	395,100	1,004,900	
	消耗品費支出	16,422,217	14,175,958	2,246,259	
	修繕費支出	100,209,677	116,785,084	△ 16,575,407	芸術祭実施年につき修繕の減少
	印刷製本費支出	6,720,660	5,120,509	1,600,151	
	燃料費支出	2,610,100	2,236,387	373,713	
	光熱水料費支出	26,359,938	24,211,769	2,148,169	
	賃借料支出	30,885,550	33,366,346	△ 2,480,796	
	保険料支出	10,343,442	9,747,593	595,849	
	諸謝金支出	17,058,295	18,882,397	△ 1,824,102	
	租税公課支出	49,131,892	7,000,124	42,131,768	事業収入増加に伴う消費税の増加
	支払負担金支出	100,437,000	216,750,000	△ 116,313,000	前期に通信インフラ整備負担金あり
	助成費支出	41,000,000	41,200,000	△ 200,000	
	寄附金支出	5,000,000	5,000,000	0	
	宣伝広告費支出	72,431,960	33,300,962	39,130,998	芸術祭に向けた集客強化のため
	会議費支出	9,798,421	8,131,636	1,666,785	
	交際費支出	3,044,800	491,052	2,553,748	
	委託費支出	83,091,280	62,114,451	20,976,829	芸術祭における運営委託他増加
	雑費支出	17,632,504	10,282,314	7,350,190	予約・カード決済手数料の増加
	小計	1,231,246,597	1,128,120,680	103,125,917	
② 管理費支出	仕入高	0	0	0	
	役員報酬支出	1,100,000	850,000	250,000	
	給与手当支出	70,477,048	58,527,528	11,949,520	芸術祭実施に向けた給与手当の増加
	臨時雇賃金支出	2,520,000	2,420,246	99,754	
	退職給付支出	1,100,790	1,328,611	△ 227,821	
	福利厚生費支出	12,070,801	10,621,301	1,449,500	芸術祭実施に向けた社会保険料他増加
	旅費交通費支出	7,573,370	3,700,860	3,872,510	経営幹部の旅費交通費増加
	通信運搬費支出	7,064,597	6,417,636	646,961	
	消耗品費支出	1,586,000	911,184	674,816	
	修繕費支出	1,402,780	1,832,528	△ 429,748	
	印刷製本費支出	674,000	859,895	△ 185,895	
	燃料費支出	180,000	230,307	△ 50,307	
	光熱水料費支出	1,866,612	1,683,667	182,945	
	賃借料支出	3,856,946	4,409,753	△ 552,807	
	保険料支出	204,767	538,352	△ 333,585	
	諸謝金支出	3,175,385	3,923,970	△ 748,585	
	租税公課支出	452,000	185,276	266,724	
	会議費支出	2,463,500	2,569,779	△ 106,279	
	交際費支出	976,000	713,168	262,832	
	委託費支出	9,598,770	10,920,104	△ 1,321,334	定型業務外部委託の減少他
	雑費支出	1,640,304	1,374,385	265,919	
	小計	129,983,670	114,018,550	15,965,120	
事業活動支出計		1,361,230,267	1,242,139,230	119,091,037	
事業活動収支差額		85,858,117	174,043,828	△ 88,185,711	

勘定科目		令和4年度 当期予算①	令和3年度 前期2次修正予算②	前期比較 増減①-②	備考 (主な増減理由)
大科目	中科目				
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
① 基本財産取崩収入	基本財産取崩収入	158,000,000	240,000,000	△ 82,000,000	基本財産取崩収入の減少
② 特定資産取崩収入	芸術祭事業積立資産取崩収入	160,861,817	140,438,183	20,423,634	芸術祭実施に伴う取崩の増加
特定資産取崩収入	修繕積立資産取崩収入	14,385,000	162,581,464	△ 148,196,464	芸術祭実施年における修繕の減少
特定資産取崩収入	美術館事業積立資産取崩収入	211,679,000	167,732,000	43,947,000	直島寮建設実施他に伴う取崩の増加
特定資産取崩収入	助成事業積立資産取崩収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	事務所建設積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計		544,925,817	710,751,647	△ 165,825,830	
2. 投資活動支出					
① 基本財産取得支出	基本財産取得支出	3,379,225	4,000,990	△ 621,765	
② その他固定資産取得支出	作品・建物他購入支出	322,116,000	813,953,965	△ 491,837,965	直島寮建設と作品制作他
③ 特定資産取得支出	芸術祭事業積立資産繰入支出	76,735,651	36,735,651	40,000,000	芸術祭積立への繰入額増加
特定資産取得支出	助成事業積立資産繰入支出	538	538	0	
特定資産取得支出	修繕積立資産繰入支出	66,500,000	28,080,000	38,420,000	修繕積立への繰入額増加
特定資産取得支出	美術館事業積立資産繰入支出	160,000,000	0	160,000,000	美術館事業積立への繰入額増加
特定資産取得支出	事務所建設積立資産繰入支出	0	0	0	
投資活動支出計		628,731,414	882,771,144	△ 254,039,730	
投資活動収支差額		△ 83,805,597	△ 172,019,497	88,213,900	
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
① 借入金収入	長期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計		0	0	0	
2. 財務活動支出					
① 借入金返済支出	長期借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計		0	0	0	
財務活動収支差額		0	0	0	
IV 予備費支出		0	0	0	
当期収支差額		2,052,520	2,024,331	28,189	
前期繰越収支差額		50,259,851	48,235,520	2,024,331	
次期繰越収支差額		52,312,371	50,259,851	2,052,520	

【参考】令和４年度収支予算－島別施設別

(単位：千円)

勘 定 科 目		直島・女木島グループ							
大科目	中科目	地中	李	銭湯	ANDO	六区		女根&リアット	計
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
事業収入	公益事業収入	287,041	47,735	18,653	32,787	5,960		0	392,176
	公益販売事業収入	82,284	12,861	14,229	4,671	231		0	114,276
	小計	369,326	60,596	32,882	37,458	6,191		0	506,453
その他収入	雑収入他	447	0	0	0	0		0	447
事業活動収入計		369,773	60,596	32,882	37,458	6,191		0	506,900
2. 事業活動支出									
事業費支出		283,655	56,428	39,350	20,481	5,557		2,407	407,878
事業活動支出計		283,655	56,428	39,350	20,481	5,557		2,407	407,878
事業活動収支差額	【当期予算】	86,118	4,167	△ 6,468	16,978	634		△ 2,407	99,021
	【前期第2次修正予算】	△ 39,329	△ 20,946	△ 23,091	△ 4,325	△ 5,181		△ 2,290	△ 95,162
	増減	125,447	25,113	16,623	21,303	5,815		△ 118	194,183

勘 定 科 目		犬島・豊島・小豆島グループ							
大科目	中科目	犬島	豊島美・森	ボル	横尾館	八百万ラボ	針工場	福武ハウス	計
I 事業活動収支の部									
1. 事業活動収入									
事業収入	公益事業収入	59,837	111,866	17,883	17,459	0	4,883	5,359	217,287
	公益販売事業収入	41,382	60,056	13,056	2,404	0	1,019	5,845	123,762
	小計	101,218	171,922	30,939	19,864	0	5,902	11,204	341,049
その他収入	雑収入他	448	0	0	0	0	0	0	448
事業活動収入計		101,666	171,922	30,939	19,864	0	5,902	11,204	341,497
2. 事業活動支出									
事業費支出		101,176	145,616	20,510	24,030	242	9,186	10,522	311,283
事業活動支出計		101,176	145,616	20,510	24,030	242	9,186	10,522	311,283
事業活動収支差額	【当期予算】	490	26,306	10,428	△ 4,166	△ 242	△ 3,284	682	30,214
	【前期第2次修正予算】	△ 56,299	△ 56,117	△ 1,955	△ 8,681	△ 201	△ 3,401	△ 1,534	△ 128,188
	増減	56,789	82,424	12,383	4,514	△ 42	117	2,216	158,401